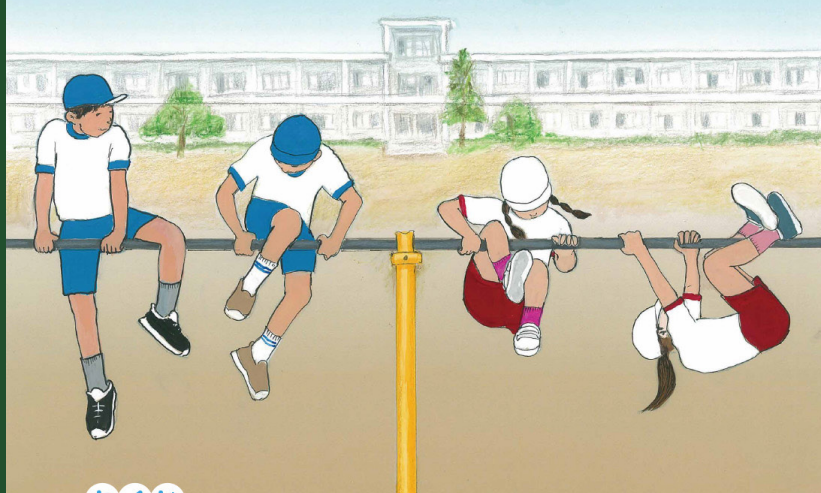


大切な人に 気持ちを伝える お便りを 出そう

2023年度

が み て 手紙 の 書 き か た 方

小学校 5・6年生用 高学年



もくじ

1 思いをこめて送みましょう
2 お便りを出そう
3 はがきの文章の書き方
4 夏のお便りの書き方
5 お礼状の書き方
6 招待状の書き方
7 郵便番号と住所の書き方
8 はがきのあて名の書き方
9 ふうとうのあて名の書き方
10 便せんを使ったお礼状の書き方
11 はがき・切手・ふうとうについて知ろう
12 郵便番号について知ろう

ばすくま
© JAPAN POST Co., Ltd.
※必ずしも日本郵便のキャラクターです

ねん 年
くみ 組
なまえ 名前

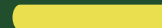
6 ~ 7 ページ

4

なつ たよ か かた
夏のお便りの書き方



ことし なつ
今年の夏、 みなさんは何を楽しみたいです？
し ぜんかんさつ まつ めいしょ
自然観察 お祭り 名所めぐり…



いろいろな夏のお便り はがきに書いて、伝えたい人に送りましょう。



4

なつ たよ か かた
夏のお便りの書き方

がつ か しょうしょ がつ か りっしゅう ぜんじつ
7月7日(小暑)から8月7日(立秋の前日)までに
だ なつ たよ しょうちゅう み
出す夏のお便りを、暑中見まいといいます。
がつ か りっしゅう ざんしょ み
8月8日(立秋)からは、残暑見まいになります。

しょうちゅう み ざんしょ み
こんな暑中見まい(残暑見まい)があるよ! うすい字をなぞりましょう。

がつなのか しょうしょ がつなのか りっしゅう ぜんじつ だ なつ たよ
7月7日(小暑)から8月7日(立秋の前日)までに出す夏のあいさつのお便りを、

暑中見まい

と言います。

がつ にち たいし だ
7月23日の大暑から出す
とも言われます。

がつようか りっしゅう す ば あい
8月7日(立秋)を過ぎた場合は、

残暑見まい

になります。



うすい字を
なぞりましょう。



え ど じ だい しょちゅう み
江戸時代の「暑中見まい」について
か
書かれています。



まめ よ
豆ちしきを読みましょう。



ち し き

「暑中」の間はとても暑いので、江戸時代には、「暑中見まい」として
夏負けをふせぐ「食べ物」をお土産に持って行ったと言われています。



ほか なつ たよ
他にもいろいろな夏のお便りがあるよ



大切な人へこの夏、
体験したことを
伝えよう



ほか たよ
他の お便りも
見てみよう



ほか
他にもいろいろな
なつ たよ
夏のお便りがあるよ。



み
見てみましょう。

なつ た もの
●夏の食べ物

うみ い もの
●海の生き物

ちゅう
●こん虫

なつ 夏らしい 絵は
ここも
み 見てみよう!

え
どの絵をかきたいですか。○で囲みましょう。

かこ

え
どの絵をかきたいですか。
かこ
○で囲みましょう。



み
見てみましょう。

③ 末文(結び)

⑦ 相手の健康を願う

⑧ これからのこと

- ・熱中しようにないように気を付けてください。
- ・今度いっしょに〇〇へ行きましょう。
- ・2学期もよろしくね。

② 本文

⑦ 伝えたいことをはっきり書く

⑧ 用けんを分かりやすくする

- ・夏休みに、友達とつりに行ったよ。
- ・つかまえたカブトムシを育てています。
- ・プールで水泳の練習をしています。
- ・来週、花火大会を見に行くよ。

① 前文(書き出し)

⑦ 季節のあいさつ

⑧ 相手の健康をたずねる

- ・暑い日が続いています。
- ・〇〇先生、お元気のことと思います。
- ・〇〇さん、夏ばてせずにがんばってますか。

いろいろな書き出しを工夫してみよう!

て ほん
手 本

まつぶん むす
末文(結び)

ほんぶん
本文

ぜんぶん か だ
前文(書き出し)

令和五年

盛夏

美々々

二学期もよろしく願います。

感動しました。あきらめないで良かったです。

ましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで

とても険しい道のりに何度もくじけそうになり

今年の夏は、父と富士山に登りました。

暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。

暑中お見まい申し上げます



めん か かた
うら面の書き方を
おぼ
覚えましょう。

たよ
お便りは、3つの部分に分けて書きます。



①前文（書き出し）を読みましょう。

てほん 手本

まつぶん むす 末文(結び) ほんぶん 本文 ぜんぶん か だ 前文(書き出し)

令和五年 盛夏 美々々

二学期もよろしく願います。

感動しました。あきらめないで良かったです。

ましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで

とても陰しい道のりに何度なくじけそうになり

今年の夏は、父と富士山に登りました。

暑中お見まい申し上げます

暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。

① 前文(書き出し)

きせつ
① 季節のあいさつ

あいて けんこう
② 相手の健康をたずねる

いろいろな
か だ くふう
書き出しを工夫
してみよう!

あつ ひ つづ
・暑い日が続いています。

せんせい げんき おも
・〇〇先生、お元気のことと思います。

・〇〇さん、夏ばてせずに
がんばってますか。

きせつ おお か
季節のあいさつは大きめに書き、
く てん っ
句点（。）は付けません。



テキストに書きましょう。

① 前文(書き出し)

⑦ 季節のあいさつ

⑧ 相手の健康をたずねる

- ・暑い日が続いています。
- ・〇〇先生、お元気のことと思います。
- ・〇〇さん、夏ばてせずにがんばってますか。

いろいろな
書き出しを工夫
してみよう!

季節のあいさつをなぞり、
続きを書きましょう。

②本文を読みましょう。

てほん 手本

まつぶん むす 末文(結び) ほんぶん 本文 ぜんぶん か だ 前文(書き出し)

令和五年 盛夏 美々々

二学期もよろしく願います。

感動しました。あきらめないで良かったです。

暑中お見まい申し上げます

暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。

今年の夏は、父と富士山に登りました。

とても陰しい道のりに何度もくじけそうになりましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで



② 本文

つた ア 伝えたいことをはっきり書く

よう わ イ 用けんを分かりやすくする

- なつやす ともだち い ・夏休みに、友達とつりに行ったよ。
- つかまえた カブトムシ そだ を育てています。
- すいえい れんしゅう プールで水泳の練習をしています。
- らいしゅう はなびたいかい み い ・来週、花火大会を見に行くよ。

✎ テキストに書きましょう。

② 本文

⑦ 伝えたいことをはっきり書く

① 用けんを分かりやすくする

- ・夏休みに、友達とつりに行ったよ。
- ・つかまえたカブトムシを育てています。
- ・プールで水泳の練習をしています。
- ・来週、花火大会を見に行くよ。

本文を書きましょう。

③ 末文（結び）を読みましょう。

てほん 手本

まつぶん むす 末文（結び） ほんぶん 本文 ぜんぶん か だ 前文（書き出し）

令和五年 盛夏 美々き

暑中お見まい申し上げます
暑い日が続いていますが、先生はお元気ですか。
今年の夏は、父と富士山に登りました。
とても陰しい道のりに何度もくじけそうになりましたが、山頂から見た景色は本当にきれいで感動しました。あきらめないで良かったです。
二学期もよろしく願います。

③ 末文（結び）

① 相手の健康を願う

② これからのこと

- ・熱中しようにならないように気を付けてください。
- ・今度いっしょに〇〇へ行きましょう。
- ・2学期もよろしくね。

✎ テキストに書きましょう。

③ 末文(結び)

① 相手の健康を願う

② これからのこと

- ・熱中しようにならないように気を付けてください。
- ・今度いっしょに〇〇へ行きましょう。
- ・2学期もよろしくね。

まつぶん 末文 (結び) を書きましょう。

令和五年 盛夏

暑中お見まい申し上げます

↑ 実際の郵便はがきと同じ大きさです。

左右のはしには少し余白を空けて書きます。

テキストに書きましょう。

さいご
最後に、

ねんごう
・年号

きせつ あらわ ことば
・季節を表す言葉

じぶん なまえ
・自分の名前

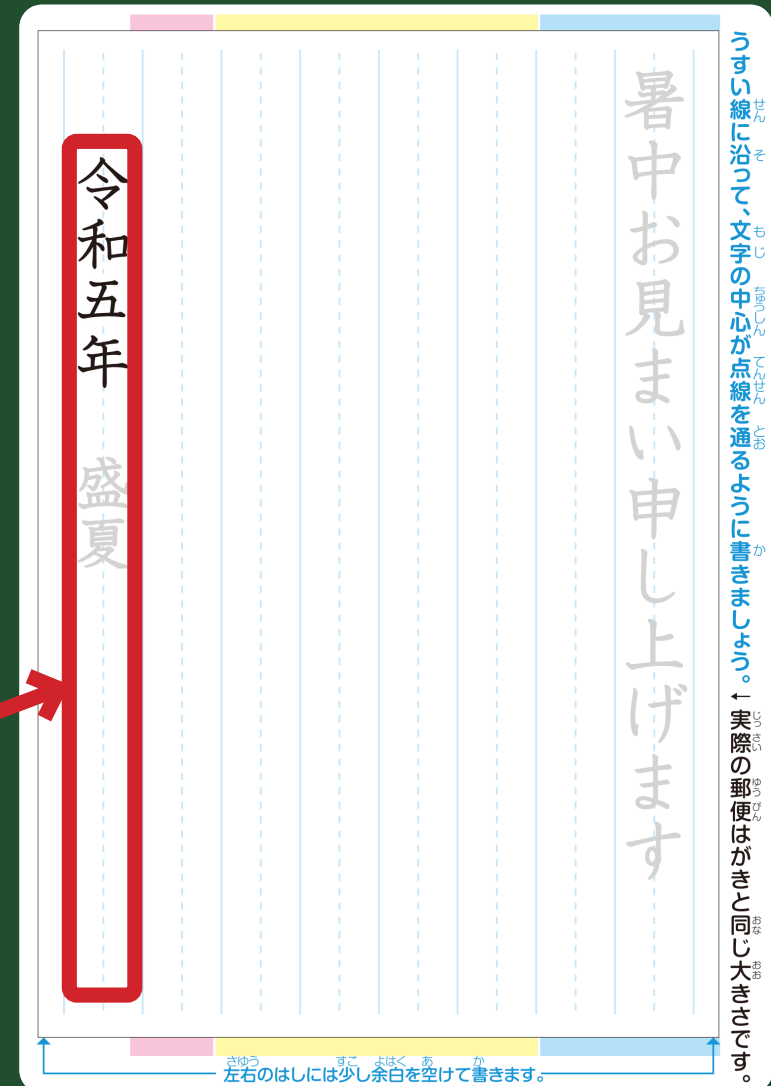
か
を書きましょう。

ねん が じょう がんたん か
年賀状に「元旦」と書くように、

しよちゅう み せい か
暑中見まいには「盛夏」、

ざんしよ み ばん か
残暑見まいには「晩夏」

か
と書きます。



うすい線に沿って、文字の中心が点線を通るように書きましょう。↑実際の郵便はがきと同じ大きさです。

さゆう すこ しろ あ か
左右のはしには少し余白を空けて書きます。